小田原市報

第43号

発行所
小田原市役所
小田原市幸1の138
編集兼発行人
石井重治
印刷所
株式会社　共同印刷

定価一部三円

市議会九月定例会

追加更正予算など　一二三案件を審議

市議会九月定例会は、九月十八日開会、会期を一日と定めて、別掲の日程により審議に入つた。

会議は先づ日程第一（議案第八十五号）から日程第二十（議案第百四号）までを一括上程、これに手当について▲遊戯場のつき市長からそれぞれ提案理由の説明があり、うち、各豫算案については大略次のような説明が行われた。

今回提案の各予算案については、当面緊急やむを得ない土木、教育、保健衛生、産業經済、観光等各般にわたる事業費特に不動産取得についてはは新名高旧校舎買收に伴う經費並びに早川築港に伴う用地買收費を計上した。

次いで質疑に入り▲新名高買收に関する契約内容について▲早川漁港築港工事について▲職員の超過勤務について▲遊戯場の特に供米対策について▲農林行政特別職の職員の公務災害に対する適用條例について▲中小企業の振興特に箱根物産の振興策について▲道路補修費の業者負担について▲総合グランド築造について▲教育費について▲

市計畫地方審議会委員の選挙については、野島功潼氏が選挙され、午後九時五十五分閉会となつた。

議事日程（二八・九・一八）

日程1　議案85　昭和二十八年度歳入歳出追加更正予算
日程2　議案86　同競輪事業費更正豫算
日程3　議案87　同水道事業費歳入歳出追加更正豫算
日程4　議案88　同公益質屋事業費歳出更正予算
日程5　議案89　同國民健康保険事業費歳出更正予算
日程6　議案90　起債について
日程7　議案91　不動産取得（新名学園）
日程8　議案92　不動産取得について
日程9　議案93　工事の請負並に物件の供給について
日程10　議案94　足柄小學校位置變更について
日程11　議案95　市民税の軽減について
日程12　議案96　一時借入金の變更について
日程13　議案97　予算外義務負担について
日程14　議案98　市議会議員功勞表彰條例の一部改正
日程15　議案99　特別職の職員給與條例の一部改正
日程16　議案100　小田原市職員給與條例の一部改正
日程17　議案101　小田原市警察手數料條例の一部改正
日程18　議案102　小田原市消防職員賞じゆつ條例
日程19　議案103　小田原市火災予防條例の一部改正
日程20　議案104　小田原市危険物取締條例の一部改正
日程21　諮問5　公平委員の選任について
日程22　選5　都市計画地方審議会委員の欠員選挙について

◆新條例の概要◆

○市議会議員功勞表彰條例の一部を改正する條例
議員又は市政功勞者の死亡に際して贈る弔慰金の額について制定当時と現在の貨幣價値を勘案して、弔慰金の額を引き上げたもの。

○特別職の職員給與條例の一部を改正する條例
昭和二十五年八月以來市長、助役、市会議員等の旅費額は据置となつていたが、今回これを現在の經済狀勢に應ずるべく旅費額を引き上げたもの。

○小田原市職員給與條例の一部を改正する條例
市長、助役及び收入役を除くその他の常勤職員につき、矢張り右と同様に旅費額を引き上げた。

○小田原市警察手數料條例の一部を改正する條例
自動車運轉免許証の交付手數料、原動機付自轉車の運轉許可及び道路において工事又は作業をしようとする場合の許可手数料の額を、従來の百円から二百円に引き上げた。

○小田原市消防職員賞じゆつ條例
職掌上危険性のある消防職員につき、職務のため殉職又は不具廢疾となつたとき、これに功績の程度不具廢疾の程度その他を考慮し最高百万圓までの賞じゆつ金を授與し得ることを定めた。

○小田原市火災予防條例の一部を改正する條例
自動車運轉免許証の交付手數料、原動機付自轉車の運轉許可及び道路において工事又は作業をしようとする場合の許可手数料の額を、従來の百円から二百円に引き上げた。

○小田原市危険物取締條例の一部を改正する條例
ガソリン運搬車に取り付けてある運搬槽の容量が、車台の大きさとともに年々大きくなる傾向にあるので、従來の六千立の制限を八千立に引き上げ、これと共に普及員を講師として開講いたしましたところ女子青年團及び婦人層約七十名が參集し熱心に聽講さ

本年産米について

本年産米は、悪天候による冷害、病虫害等のためその作況は著しく不良であります。これに加えて去る九月二十五日の台風第十三号により潮風害、倒伏をうけて更に被害は倍加されつゝあり、本年たの不作は供出期を目前に控え、関係当局は眞剣にその實情を調査しこれが対策を講じております。

本市においても被害發生の都度調査しこれを縣に報告、市議会関係者農業委員代表者、農協代表者の方々と共に陳情いたし実情を訴えてまいりましたが、この被害は全般的の問題でありますのでこれが調整に縣も苦慮している次第です。

本市の割当は本月末頃と予想されますが割当に際しては適正を期し、供米の推進を圖りたいと思ひますので農家の皆さん方の多大の御理解と御協力をお願いいたします。

農村家庭學校の開催

去る九月二十一日、二十二日の兩日に亘り農村家庭学校を早川小學校において開設し、調理の實習、榮養の話、合所改善等が座長となり座談会を開催し「農家の主婦は如何して余暇をうみだすべきか」を研究討論いたしました。座長より出席者の日常の生活様式とその意見を聽き、これに対する批判と解答をあたえ約二時間に亘り論議されて座談会結論として次の事項が生み出されました。

1 農業勞働が過重であるので經營主の協力と理解が必要である。
2 台所改善を実施し炊事作業を簡易にすること
3 主婦は一層の計画性をもち余暇及び休養の時間を自ら作り出す努力が必要である。

広報板を設置

今回、左の十カ所に、建植式の「小田原市廣報板」を設置致しました。

中久野バス停留所際
町田三二〇番地先
稲山駅前
早川二二九番地先
荻窪六地藏際
網一色三叉路
多古六三〇番地先
鴨宮二六六番地先
板橋三五番地先
北ノ窪一〇一番地先

また、幸、緑、新玉、万年、十字の各地区については、各嘱託員の擔当地區毎に、青く塗つた壁掛式の廣報板を掲げて御座います。

11月5日～19日　基本選挙人名簿を縦覧に供します

名簿は必ず見て確めましょう

選挙管理委員会では、九月十五日現在の調査によるこの名簿に洩れていますが、十月三十一日にこの基本選挙人名簿を調製中と、投票ができないことになりますので「名簿に洩れていないか」或いは「名前や生年月日などに誤りがないか」を是非確めて下さい。そして洩れていたり、誤りの記載があつたら、右の縦覧期間内に選挙管理委員会に申し出て下さい。

なお、この名簿は今年十二月二十日をもつて確定し、來年十二月十九日までの一年間はこの基本選挙人名簿によつて各種の選挙が行われます。

漁業調整委員会委員選挙人名簿も

漁業者及び漁業従事者は海區漁業調整委員会委員の選挙權があります。この選挙人名簿も九月十五日現在で調製し、十一月五日から十一月十九日までの十五日間、関係者の縦覧に供します。

××××文化の日を中心に××××××××第一回市民文化祭開かる××

秋空一碧の十月、十一月の五旬にわたつて、小田原市及び小田原市教育委員会主催により、第一回市民文化祭が華やかに繰りひろげられます。

趣旨とするところは、十一月三日、文化の日を中心として、各種の文化行事を次々に開催し、高水準をゆく優秀選手四十名による全日本東西対抗戦は十月三十一日（雨天の場合は十一月一日）市營城内コートで開催されることになりました。

当日午前九時三十分、ブラスバンドの吹奏によつて選手入場し、開会式を擧行、午前十時から試合が開始されます。

なお、本大会に当小田原のホープ黒柳美佐子、市川悅子その他が參加する見込です。

全日本東西對抗軟式庭球女子大会【10月31日市營城内コートで】

日本の女子軟式庭球の最高水準をゆく優秀選手四十名による全日本東西対抗戦は十月三十一日（雨天の場合は十一月一日）市營城内コートで開催されることになりました。

当日午前九時三十分、ブラスバンドの吹奏によつて選手入場し、開会式を擧行、午前十時から試合が開始されます。

なお、本大会に当小田原のホープ黒柳美佐子、市川悅子その他が參加する見込です。

常任委員会

▲九月二十四日　第十三回建設委員会　県道小田原御殿場線改修事業について外二件
▲九月二十八日　第十五回経濟委員会　糞尿処理について外七件
▲九月三十日　第十二回総務委員會　秋まつりについて外六件
▲十月十二日　第十二回文教委員会　城東高校寄附金について外三件

市民文化祭

（十月十五日から二十一日までの講演会・俳句大会は略）

⊙社会大学講座　本町小講堂　午後二時～四時
10月24日　人生について　宗教家　友松円諦氏
11月7日　勝負と人生　將棋名人　木村義雄氏
11月14日　題未定　大衆作家　村上元三氏
11月21日　（人選中）

⊙高校演劇大会　県高校文化連盟共催
10月25日　中央公民館　午後一時から

⊙西湘音樂連盟バンド大会　西湘音樂連盟共催
10月29日　中央公民館　午後一時～午後九時半

⊙〈ペゼラー幻燈畫入選作発表会〉〈新作「小田原よいとこ」發表会〉
視聴覚教育委員会、子供会協議会、図書館共催
11月1日　中央公民館　午後二時～九時半
ペゼラー幻燈発表会は、子供会その他各種社会教育團体から應募の優秀作品を發表
◆新作「小田原よいとこ」の内容
小田原夏の卷、暮しのしおり、僕等の動物園
早川築港

⊙高校、中学音樂大会
11月3日　城内高校講堂　午前九時～午後五時
午前の部　市内中学校音樂
午後の部（講演、音楽評論家　田辺尚雄氏　演題、世界文化から見た日本音樂　ほかに市内高校音樂、市民合唱團、その他名士演奏）石黒合唱團

⊙遺傳学公開講演会　日本遺傳学会共催
11月10日　中央公民館　午後六時～午後八時半
遺傳と人生　農理學博士　田中義麿氏
日本米と外米の話　農学博士　松尾孝嶺氏
ほかに學術映畫と幻燈がある

⊙小田原文化史展
11月14日・15日　中央公民館
石器時代の発掘品、久野古墳發掘品、小田原城関係史料、大森、北條、大久保の遺品、白秋、透谷、遺品など、郷土文化を系統的に集大成した史展

⊙〈無形文化財藝能大会（畫）（夜）〉
県教育委員会、中央公民館共催
10月18日　中央公民館　午後一時～午後九時
藝能大会―県下の古い傳統を保つている無形文化財を一堂に会して公開
大山町「能と狂言」、下中村、睦合村、「人形浄瑠璃」、宮城野村、鳥屋村「獅子舞」、共和村「おねいり」
映畫の夜―日本の代表的な次の文化財映畫
奈良には古き佛たち、平泉、文樂、桃山芸術、雪祭

⊙西湘美術展　西湘美術連盟共催
11月20日・21日・22日　中央公民館

⊙市民演劇大会
11月23日　中央公民館
劇団こゆるぎ座、同さがみ、同山百合、同白樺及び中央公民館共催

⊙レオナルド・ダヴィンチ素描展
開催の日時及び場所は追つてお知らせします

11月5日～7日

全国にさきがけて

東日本 學校給食を中心とする學習指導研究集會開かる

こんど、文部省、神奈川県教育委員会の主催、小田原市、小田原市教育委員会の後援により、東日本の十五都道府県の代表者が参加して、「學校給食を中心とする學習指導に関する研究集会」が十一月五日から三日間小田原市で開催されることになり、新玉、城内、本町各小學校が会場に選ばれました。

これは、全國を、東日本、中部日本及び西日本の三つのブロックに分けそれぞれブロック内の各都道府縣の學校給食に関する事前研究の成果が持寄られ、研究討議される學習指導に関し、その研究集会の成果は、大いに期待されています。

學校給食を中心とする学習指導に関する研究集会要項

一　研究集会の目的

1學校給食を中心とする學習指導に関し、その研究を通じ現場の直面する學校給食の効果をたかめ日本の研究集会が小田原市で開催されることになったのであります。

學校給食の研究課題が、從來の施設面の研究から一歩ふみ出して、教育の全体計畫における一環としての仕事として、學校給食をどのように位置づける問題とするかまたその學習指導をいかにするかという線へ進んで來ている際である。この研究集会の成果は、大いに期待されています。

二　会期　十一月五日（木）六日（金）七日（土）の三日間

三　参加都道縣　北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟の十五都道県

四　会場　本会場……新玉小學校　第一会場…城内小學校　第二会場…本町小學校

五　参加の人員　各都道縣よりの参加者數は各研究主題毎につき貳名あて計八名とする。

六　研究主題　1給食（食事）を中心とする学習指導計畫について2給食事の指導方法について3給食事以外の指導方法について4現場で

2學校給食を中心とする學習指導方法に関する研究集会要項

1研究主題毎につき貳名あて計八名とする。

2研究主題　1給食（食事）を中心とする学習指導計畫について2給食事の指導方法について3給食事以外の指導方法について4現場で

に普及徹底する。2各都道府縣相互に研究の成果をわかちあう。3これによつて我國の學校給食の改善向上をはかる。

二　会期　十一月五日（木）六日（金）七日（土）の三日間

三　参加都道縣　北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟の十五都道県

四　会場　本会場……新玉小學校　第一会場…城内小學校　第二会場…本町小學校

五　参加の人員　各都道縣よりの参加者數は各研究主題毎につき貳名あて計八名とする。

六　研究主題　1給食（食事）を中心とする学習指導計畫について2給食事の指導方法について3給食事以外の指導方法について4現場で

職員の名稱變更

市役所では、十月一日から職員の名稱を次のように變更しました。（括弧内は旧名稱）

◇事務吏員（主事、主事補、書記、書記補、巡視）

◇技術吏員（技師、技師補、技手、技手補）

◇事務員（雇―事務系統）

◇技術員（雇―技術系統）

◇事務員見習、技術員見習（地方公務員法第二十二條に基づく條件付の採用者）

◇その他昭和二十六年二月十五日政令第二十五号に定められた本市の職種は自動車運轉手、機械操作手、配管工、土木工夫、木工、電話交換手、動物飼育員、園丁、使丁、競輪場作業員、農業作業員衛生作業員火葬場作業員公園警備員、職業補導員

小田原秋まつり

主催　小田原市　朝日新聞社

十一月十日、素人のど自慢大会、宣伝カーパレードを皮切りに歌謡曲大会、講演会、女子野球、ラジオ東京ピョピョ大学の開催など、小田原秋まつりは、澄み切つた秋空の下、城址を背景に多彩に繰り廣げられ十八日、十五万石格式による大名行列の市内行進に最後を飾つて華やかにその幕をとじた。なお、大名行列の模様は神奈川ニュースにより撮影、程なく市内各映畫館で上映される予定。

【寫眞】晋丸大いに歌う歌謡曲大会にて

櫻井・早川で☆★☆★☆★